



木のおもちゃまつり2019に出展しました

12月1日、藍住町内のショッピングモールにおいて「木のおもちゃまつり2019」が開催され、徳島森林管理署から木工教室を出展しました。師走の買い物客で賑わう会場には、多くの親子連れなどが訪れ、徳島森林管理署のブースでも、材料を手にした多くの親子連れが、思い思いの作品づくりに熱中していました。準備した木の実（マツボックリやドングリ）等の材料がなくなるのでは？と心配するほどの盛況でした。

この取組は、特定非営利活動法人「子育て支援ネットワークとくしま」が4年前から取り組んでいるもので、徳島署も4年前から継続して参加しています。このような子どもから大人も楽しめる木育活動に、徳島署では、引き続き、積極的に参加・支援してまいります。



徳島署のブースの様子



思い思いの作品が完成①



思い思いの作品が完成②



多くの方が訪れました

架線集材現地検討会を開催しました

12月5日、架線集材についての知識の向上と林業技術者育成等を目的として、「架線集材現地検討会」を開催し、徳島県、林業事業者、四国森林管理局、徳島森林管理署から23名が参加しました。当日は、高知県吾川郡いの町桑瀬の民有林の皆伐箇所で「株式会社とさらいほく」による架線集材を視察した後、質疑応答を行いました。参加者からは、「集材機の運転の習得には、どれくらいかかるのか」「若手職員を確保するためにどのような取組を行っているのか」等活発な質問が出されました。

また、「架線を張る作業を見てみたい、架線技術の伝承が重要である、H型架線集材の現場も見てみたい」といった意見が出されるなど、有意義な検討会となりました。

今回いただいたご意見を踏まえ、今後も地域の課題解決や林業技術者の育成に資する取組を積極的に行ってまいります。



署長の開会挨拶



集材機操作の実演



架線集材の状況



ドローンによる記念撮影

ジビエ料理の試食会に参加しました

12月11日、徳島文理大学短期大学部の学食堂において食物専攻科2年生のプロデュースによるシカ肉の新作料理の試食会がありました。

今回のシカ肉は10月14日に行われた、那賀町南高城山でのシカ食害防止柵のボランティア活動の後、「木沢シカ肉加工場」でシカ肉解体作業を行い、そのシカ肉を持ち帰り栄養価を分析、併せてジビエ料理として新たにレシピを考案し、当日限り学食メニューで提供されたものです。

学生の分析によると、シカ肉は豚肉や牛肉と比べコレステロールや脂肪も少なく栄養価の高い食材ですが、特有の臭みがあり苦手な方もいます。しかし、簡単な調理法で今回提供され、参加者にも美味しいと好評でした。

今後も、ボランティアによるシカの食害防止柵の設置と、捕獲されたシカ肉の有効活用と販路拡大について支援してまいります。



笑顔でメニューの紹介



ミンチカツとニンニク生姜焼き



料理をサーブします



白衣の調理実習生徒



徳島署庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署
TEL:088-637-1230/FAX:088-666-1818
〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1



国民の森林・国緑